

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18, 19	長年に渡るコロナ禍では、感染対策に対してさまざまな情報が行き交い試行錯誤しながらご利用者の生活の安全の確保に努めてきた。安心な居場所の追求、活動や行事(お墓参りや喫茶店への外出、花見、夏祭り等)を可能な限り個に寄り添い続けてきた。ご家族とも制限が強いられていたが、心の繋がりを大切に、活動時の写真やお手紙等を活用し暮らしの様子をお伝えしてきた。現在でも制限がなくなったわけではなく本来の繋がりにはまだまだ至っていないように感じた。今一度、ご家族、ご利用者との関わり方を見直し、ご家族が気軽に参加できるような会の開催等を通してご本人とご家族及び当グループホーム(法人)間のつながりを深める場の必要性を感じた。	個々の思いに寄り添い本人がやりたいこと、楽しみたいことが実践でき、安心して過ごすことが可能となるグループホームを目指す。また、ご家族との時間を大切に一緒に楽しめるような会を開催し、ご利用者ご家族及び当グループホーム間が気軽に想いを伝え合える真のつながりを構築する。	<p>①グループホーム全職員がご利用者の目標を意識して取り組める工夫をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当グループホームの理念、方針を意識し職員がケアに対し同じ方向性を持ち、日頃から就業できているか、常に意見交換できる環境をつくる。(働きやすい職場環境への意識) 職員が問題意識を持って取り組んでいるのかを確認をする。 生活状況からの気づきを職員間で共有する。 ・毎日の申し送りや振り返り時間の充実。 利用者の気づきや変化を申し送りにつなげていく。 ・一人ひとりの思いを目標にする。 「利用者様の気持ちを満たす目標を立てる。」 ・ご利用者、ご家族からやってみたいことややっていたことを確認する。 ・無理なく継続できることを目標にする。 ・日頃からご本人、ご家族との信頼関係を構築できるよう努力する。 ・ご本人、ご家族の希望を細めに確認し実現できることを見い出す。 <p>②家族と一緒に楽しめる会を企画し、ご利用者がつながりを実感できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で好評であったお楽しみ昼食会を再開する。 ・日課の活動に参加する(散歩や転倒予防体操等) ・四季を感じられる活動も大切に企画する。 ・ホームで育った野菜や果実を皆さんと話し合いおやつ作りを企画する。 <p>③グループホームだよりを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご家族へ年2回活動を報告する。 ・ご家族と一緒に楽しめる会へご家族にできるだけ参加していただけるよう促す。 <p>④実現可能に向けてのケアプランを作成する。</p> <p>⑤週1回のカンファレンスにて実施状況について話し合い検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動時の表情や感想を把握する。 <p>⑥運営推進会議(1回/2ヶ月)にて活動報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の生活の様子が分かる写真を添付して報告する。 ・目標達成計画(2ヶ月毎)の取り組みを報告する。 ・1年を通して全職員運営推進会議に参加出来るように取り組む。 <p>⑦毎月ご家族へ近況を報告し家族への協力を得られる様に働きかける。計画の見直しを一緒に行き意向を反映していく。</p> <p>⑧目標達成状況を評価し新たな目標に向け本人や家族と話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況や課題を再検討する事で、改善が必要とされる場合は見直しを行う。 	1ヶ月
					2ヶ月
					12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。